

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-74171

(P2002-74171A)

(43) 公開日 平成14年3月15日 (2002.3.15)

(51) Int.Cl. ³	識別記号	F I	キーワード (参考)
G 0 6 F 17/60	3 2 6 Z E C 3 1 4	G 0 6 F 17/60	3 2 6 Z E C 3 1 4

審査請求 有 請求項の数14 O L (全 11 頁)

(21) 出願番号 特願2000-285784(P2000-285784)

(22) 出願日 平成12年9月1日 (2000.9.1)

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 西 耕二

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(74) 代理人 100068328

弁理士 金田 暢之 (外2名)

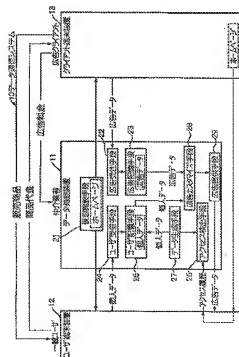
Fターム(参考) 5B049 B349 E205 G004

(54) 【発明の名称】 広告サービス方法、データ処理方法および装置、データ通信システム、情報記憶媒体

(57) 【要約】

【課題】 商品広告に対する一般ユーザの興味を喚起して広告効果を向上させる。

【解決手段】 広告クライアントから提供依頼されて仲介業者のデータ処理装置11にデータ登録された商品広告の広告データが、一般ユーザごとにカスタマイズされてからユーザ端末装置12にデータ提供されるので、一般ユーザごとに商品広告を専用にカスタマイズしてデータ提供することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 広告提供を実行する仲介業者のデータ処理装置と一般ユーザのユーザ端末装置とが通信ネットワークを介して相互にデータ通信するデータ通信システムでの広告サービス方法であって、前記仲介業者から広告クライアントから商品広告の提供依頼が受け付けられ、

この商品広告の広告データが前記データ処理装置にデータ登録され、

このデータ登録された広告データが前記データ処理装置で前記一般ユーザごとにカスタマイズされ、

このカスタマイズされた広告データが前記データ処理装置から前記ユーザ端末装置にデータ提供される広告サービス方法。

【請求項2】 前記データ処理装置に多数の一般ユーザごとに個人データがデータ登録され、このデータ登録された個人データに対応して前記広告データがカスタマイズされる請求項1に記載の広告サービス方法。

【請求項3】 前記ユーザ端末装置による前記通信ネットワークでのアクセス履歴が前記データ処理装置でデータ検出され、

このデータ検出されたアクセス履歴から前記データ処理装置で個人データがデータ生成され、

このデータ生成された個人データに対応して前記データ処理装置で前記広告データがカスタマイズされる請求項1または2に記載の広告サービス方法。

【請求項4】 少なくとも一つの広告クライアントから複数の商品広告の提供依頼が受け付けられて複数の広告データが前記データ処理装置にデータ登録され、前記カスタマイズとして前記データ処理装置で複数の前記広告データが組み合わされる請求項1ないし3の何れか一項に記載の広告サービス方法。

【請求項5】 前記データ処理装置にデータ登録される前記広告データに可変部分がデータ設定されており、前記カスタマイズとして前記データ処理装置で前記広告データの可変部分がデータ変更される請求項1ないし4の何れか一項に記載の広告サービス方法。

【請求項6】 前記広告クライアントが前記通信ネットワークを介して前記データ処理装置と相互にデータ通信するクライアント端末装置を具備しており、

このクライアント端末装置から前記データ処理装置に前記商品広告の提供依頼と広告データとの少なくとも一方がデータ送信される請求項1ないし5の何れか一項に記載の広告サービス方法。

【請求項7】 前記ユーザ端末装置でデータアクセスされる仮想アドレスが前記データ処理装置で前記通信ネットワークに開設され、

前記仮想アドレスにデータアクセスした前記ユーザ端末装置に前記データ処理装置から前記広告データがデータ

提供される請求項1ないし6の何れか一項に記載の広告サービス方法。

【請求項8】 前記通信ネットワークがインターネットからなり、

前記仮想アドレスがホームページからなる請求項7に記載の広告サービス方法。

【請求項9】 広告提供を実行する仲介業者が所有して一般ユーザのユーザ端末装置と通信ネットワークを介して相互にデータ通信するデータ処理装置のデータ処理方法であって、

広告クライアントから前記一般ユーザへの提供が依頼された商品広告の広告データをデータ登録し、

このデータ登録された広告データを前記一般ユーザごとにカスタマイズし、

このカスタマイズされた広告データを前記ユーザ端末装置にデータ提供するデータ処理方法。

【請求項10】 広告提供を実行する仲介業者が所有して一般ユーザのユーザ端末装置と通信ネットワークを介して相互にデータ通信するデータ処理装置であって、

広告クライアントから前記一般ユーザへの提供が依頼された商品広告の広告データがデータ登録される広告記憶手段と、

この広告記憶手段にデータ登録された広告データを前記一般ユーザごとにカスタマイズする広告カスタマイズ手段と、

この広告カスタマイズ手段でカスタマイズされた広告データを前記ユーザ端末装置にデータ提供する広告提供手段と、を具備しているデータ処理装置。

【請求項11】 多数の一般ユーザごとに個人データがデータ登録されるユーザ記憶手段も具備しており、前記広告カスタマイズ手段は、前記ユーザ記憶手段にデータ登録された個人データに対応して前記広告データをカスタマイズする請求項10に記載のデータ処理装置。

【請求項12】 前記ユーザ端末装置による前記通信ネットワークでのアクセス履歴をデータ検出するアクセス検出手段と、このアクセス検出手段でデータ検出されたアクセス履歴から個人データをデータ生成するデータ生成手段と、も具備しており、

前記広告カスタマイズ手段は、前記データ生成手段でデータ生成された個人データに対応して前記広告データをカスタマイズする請求項10に記載のデータ処理装置。

【請求項13】 請求項10ないし12の何れか一項に記載のデータ処理装置と、多数の一般ユーザごとのユーザ端末装置と、

これら多数のユーザ端末装置と前記データ処理装置とを接続する通信ネットワークと、

を具備しているデータ通信システム。

【請求項14】 一般ユーザのユーザ端末装置と通信ネ

ネットワークを介して相互にデータ通信する仲介業者のデータ処理装置のコンピュータが読取自在なソフトウェアが格納されている情報記憶媒体であって、広告クライアントから前記一般ユーザへの提供が依頼された商品広告の広告データをデータ登録すること、このデータ登録された広告データを前記一般ユーザごとにカスタマイズすること、

このカスタマイズされた広告データを前記ユーザ端末装置にデータ提供すること、を前記コンピュータに実行させるためのプログラムが格納されている情報記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、広告クライアントから依頼された商品広告を一般ユーザに提供する仲介業者の広告サービス方法、この広告サービス方法を実行するデータ処理方法および装置、このデータ処理装置とユーザ端末装置とが通信ネットワークで接続されているデータ通信システム、そのデータ処理装置のコンピュータのためのソフトウェアが格納されている情報記憶媒体、に関する。

【0002】

【従来の技術】現在、各種の商品広告が各種の手法で一般ユーザに提供されており、その一つとしてダイレクトメールがある。このダイレクトメールは、商品広告の葉書や封書を一般ユーザに郵送するもので、現在では一般的に仲介業者により実行されている。

【0003】ただし、商品広告を一般ユーザに無作為に提供しても無駄が過大となるため、仲介業者は無駄なく的確に商品広告を一般ユーザに提供できるように工夫している。例えば、現在の一般的な仲介業者は、パーソナルコンピュータなどからなるデータ処理装置を所有しており、このデータ処理装置に構築したデータベースに多数の一般ユーザを各種の個人データとともにデータ登録している。

【0004】この個人データは、性別、年齢、家族構成、等からなるので、仲介業者は商品広告と個人データの内容を考慮して、ダイレクトメールごとに送付する一般ユーザを識別し、一般ユーザごとに送付するダイレクトメールを識別している。

【0005】また、現在では商品広告をダイレクトメールの郵送ではなく、電子メールでデータ送信する広告サービスもある。例えば、ある企業は懸賞申し込みのホームページをインターネットに開設しており、そのホームページでは、懸賞を申し込みユーザにアンケートへの回答が義務付けられており、そこには電子メールでの商品広告の提供希望の有無も質問されている。

【0006】この場合、ホームページをユーザ端末装置で閲覧する一般ユーザがアンケートに個人データをデータ入力すると、この個人データがデータ処理装置のデータベースにデータ登録される。そして、一般ユーザが商

品広告の提供希望もデータ入力すると、この一般ユーザのユーザ端末装置にはデータ処理装置から個人データに対応した商品広告の電子メールがデータ送信される。

【0007】なお、ユーザ端末装置をインターネットに接続するプロバイダ業者には、インターネットに接続するユーザ端末装置にデータ処理装置で商品広告の広告データをデータ提供し、この代償として接続費用を無料としているプロバイダ業者もある。

【0008】この場合も一般ユーザがプロバイダ業者と契約するときにユーザ端末装置から個人データがデータ送信されてデータ処理装置のデータベースにデータ登録されるので、データ処理装置はユーザ端末装置に個人データに対応した広告データをデータ提供する。

【0009】

【発明が解決しようとする課題】上述のように一般ユーザに商品広告を的確に提供するため、従来は商品広告ごとに一般ユーザを個人データに対応して識別し、同様に、一般ユーザごとに個人データに対応して商品広告を識別している。しかし、現在の広告サービス方法は、一般ユーザと商品広告との組み合わせは考慮しているが、実際には有用な商品広告は一般ユーザごとに相違しているため、充分に効果的な商品広告を展開することができない。

【0010】本発明は上述のような課題に鑑みてなされたものであり、一般ユーザごとに有用な商品広告を提供できる広告サービス方法、この広告サービス方法を実現するデータ処理方法および装置、このデータ処理装置とユーザ端末装置とが通信ネットワークで接続されているデータ通信システム、そのデータ処理装置のコンピュータのためのソフトウェアが格納されている情報記憶媒体、の少なくとも一つを提供することを目的とする。

【0011】

【課題を解決するための手段】本発明の広告サービス方法はデータ通信システムを利用して実行され、そのデータ通信システムでは仲介業者のデータ処理装置と一般ユーザのユーザ端末装置とが通信ネットワークを介して相互にデータ通信する。

【0012】そのデータ処理装置を使用して広告提供を実行する仲介業者が広告クライアントから商品広告の提供依頼を受け付けると、この商品広告の広告データはデータ処理装置にデータ登録される。そして、このデータ処理装置でデータ登録された広告データが一般ユーザごとにカスタマイズされ、このカスタマイズされた広告データがデータ処理装置からユーザ端末装置にデータ提供される。この一般ユーザにデータ提供される広告データは、一般ユーザごとにカスタマイズされた商品広告からなるので、一般ユーザごとに相違する有用な商品広告が提供される。

【0013】本発明の他の態様としては、データ処理装置に多数の一般ユーザごとにデータ登録されている個人

データに対応して広告データがカスタマイズされることにより、例えば、所定のデータフォーマットに対応して個人データがデータ登録されている場合、一般ユーザごとの広告データのカスタマイズが的確かつ簡単に実行される。

【0014】本発明の他の態様としては、ユーザ端末装置による通信ネットワークでのアクセス履歴からデータ処理装置で個人データがデータ生成されて広告データがカスタマイズされることにより、この一般ユーザごとの広告データのカスタマイズがリアルタイムに実行される。

【0015】本発明の他の態様としては、データ処理装置にデータ登録されている複数の商品広告の広告データが組み合わせてカスタマイズされることにより、一般ユーザごとに複数の商品広告が組み合わされて提供される。

【0016】本発明の他の態様としては、広告データのカスタマイズとして可変部分がデータ変更されることにより、一様な商品広告の可変部分が一般ユーザごとにデータ変更される。

【0017】本発明の他の態様としては、広告クライアントのクライアント端末装置から仲介業者のデータ処理装置まで通信ネットワークを介して商品広告の提供依頼と広告データとの少なくとも一方がデータ送信されることにより、クライアント端末装置のデータ送信により商品広告の提供依頼や広告データがデータ処理装置でリアルタイムにデータ管理されるので、例えば、広告データが即時に一般ユーザのユーザ端末装置にデータ提供される。

【0018】本発明の他の態様としては、データ処理装置で通信ネットワークに開設された仮想スペースにユーザ端末装置がデータアクセスすると広告データがデータ提供されることにより、一般ユーザの積極的な行動に対応して商品広告がデータ提供される。

【0019】なお、本発明で云う商品広告とは、有形無形の商品を宣伝するものであれば良く、テキスト、静止画像、動画、音声、これらの組み合わせ、等で表現される。また、本発明で云う各種手段は、その機能を実現するように形成されていれば良く、例えば、所定の機能を生ずる専用のハードウェア、所定の機能がプログラムにより付与されたコンピュータ、プログラムによりコンピュータの内部に実現された所定の機能、これらの組み合わせ、等を許容する。

【0020】また、本発明で云う情報記憶媒体とは、コンピュータに各種処理を実行させるためのプログラムがソフトウェアとして事前に格納されたハードウェアであれば良く、例えば、コンピュータを一部とする装置に固定されているROM(Read Only Memory)やHDD(Hard Disc Drive)、コンピュータを一部とする装置に着脱自在に装填されるCD(Compact Disc)やROMやFD(Floppy Disc)

ppy Disc)、等を許容する。

【0021】また、本発明で云うコンピュータとは、ソフトウェアからなるプログラムを読み取って対応する処理動作を実行できる装置であれば良く、例えば、CPU(Central Processing Unit)を主体として、これにROMやRAM(Random Access Memory)やI/F(Interface)等の各種デバイスが必要により接続された装置などを許容する。

【0022】なお、本発明でソフトウェアに対応した各種動作をコンピュータに実行させることは、各種デバイスをコンピュータに動作制御させることなども許容する。例えば、コンピュータに各種データをデータ保存させることは、コンピュータが事前に接続されているRAM等の情報記憶媒体に各種データを格納することや、コンピュータが一部として具備している内部メモリに各種データを格納することや、本発明の情報記憶媒体がFD等の場合に、そこにコンピュータが各種データを格納すること、等を許容する。

【0023】

【発明の実施の形態】本発明の実施の第一の形態を図1ないし図4を参照して以下に説明する。本実施の形態のデータ通信システム10では、図2に示すように、一つのデータ処理装置11、多数のユーザ端末装置12、複数のクライアント端末装置13、一つの配送端末装置14、が一つの通信ネットワークであるインターネット15に接続されている。

【0024】ユーザ端末装置12は、パーソナルコンピュータや携帯電話などからなり、消費者である一般ユーザに所有されている。クライアント端末装置13は、広告クライアントに所有されているホストコンピュータなどからなり、この広告クライアントは、例えば、販売商品をインターネット15で通信販売する商品販売を業務としている。配送端末装置14は、配送業者に所有されているホストコンピュータなどからなり、この配送業者は商品配送を業務としている。

【0025】データ処理装置11は、仲介業者に所有されているネットワークサーバなどからなり、この仲介業者は、一般ユーザのユーザ端末装置12をインターネット15に接続すること、広告クライアントの商品広告を一般ユーザに提供することを業務としている。

【0026】データ処理装置11は、コンピュータの主体となるハードウェアとしてCPU101を具備しており、このCPU101には、バスライン102により、ROM103、RAM104、HDD105、FD106が交換自在に接続されるFDD(FD Drive)107、CD-ROM108が交換自在に接続されるCDドライブ109、キーボード110、マウス111、ディスプレイ112、インターネット15に接続される通信I/F113、等のハードウェアが接続されている。

【0027】なお、データ処理装置11とユーザ端末装

装置12とクライアント端末装置13と配送端末装置14とは、各部の仕様や性能は相違するがハードウェアの構成は基本的に同一であるため、ここでは各端末装置11～14で同一の名称および符号を流用して詳細な説明は省略する。

【0028】一方、本実施の形態のデータ処理装置11では、ROM103、RAM104、HDD105、交換自在なFD106、交換自在なCD-ROM108、等のハードウェアが情報記憶媒体に相当し、これらの少なくとも一個に各種動作に必要な制御プログラムや各種データがソフトウェアとしてデータ記憶されている。

【0029】例えば、CPU101に各種の処理動作を実行させる制御プログラムは、FD106やCD-ROM108に事前に格納されている。このようなソフトウェアはHDD105に事前にインストールされており、データ処理装置11の起動時にRAM104に転写されてCPU101に読み取られる。

【0030】このようにCPU101が適正なプログラムを読み取って各種の処理動作を実行することにより、本実施の形態のデータ処理装置11は、図1に示すように、仮想開設手段21、広告受注手段22、広告記憶手段23、ユーザ受信手段24、ユーザ記憶手段25、アクセス検出手段26、データ生成手段27、広告力スタマイズ手段28、広告提供手段29、等の各種手段を各種機能として論理的に具備している。

【0031】仮想開設手段21は、RAM104に格納された制御プログラムに対応してCPU101がHDD105や通信1/F113を統合制御する機能などに相当し、仮想アドレスであるホームページをインターネット15に開設する。前述のようにデータ処理装置11による仲介業者の業務は、一般ユーザのユーザ端末装置12をインターネット15に接続するプロバイダ業務と、広告クライアントの商品広告を一般ユーザに提供する広告サービスなど、これらを実行していることが上述のホームページにデータ提示されている。

【0032】広告受注手段22は、CPU101が上述の制御プログラムに対応して通信1/F113の受信データをデータ認識する機能などに相当し、広告クライアントから一般ユーザへの商品広告の提供依頼と広告データとをデータ受信する。広告記憶手段23は、CPU101が制御プログラムに対応してHDD105を動作制御する機能などに相当し、データ受信された商品広告の提供依頼と広告データとをデータ登録する。

【0033】ユーザ受信手段24は、CPU101が制御プログラムに対応して通信1/F113の受信データをデータ認識する機能などに相当し、多数の一般ユーザごとに個人データをデータ受信する。ユーザ記憶手段25は、CPU101が制御プログラムに対応してHDD105を動作制御する機能などに相当し、データ受信された多数の個人データを一般ユーザごとにデータ登録する。

る。

【0034】より具体的には、前述のように仲介業者のホームページには広告サービスとプロバイダ業務とを実行していることがデータ提示されているので、ここに広告クライアントに対する広告依頼の入力ページと一般ユーザに対する会員登録の入力ページもデータ提示されている。

【0035】広告依頼の入力ページには、広告クライアントの名称や住所や電話番号やクライアント端末装置13のメールアドレスなどのクライアントデータ、広告商品の商品分類などの商品データ、商品広告を提供したい一般ユーザの性別や年代などの個人データ、などの入力項目が用意されており、商品広告の画像データや音声データなどの広告データをデータ添付できるように設定されている。

【0036】そこで、上述のホームページをクライアント端末装置13でデータ閲覧する広告クライアントが商品広告の提供依頼を希望する場合、上述の入力ページに各種データをデータ入力して広告データをデータ添付し、これを仲介業者のデータ処理装置11にデータ送信する。

【0037】すると、このデータ処理装置11では受信データから各種データがデータ抽出され、これが固有の識別コードとともに商品広告ごとの所定フォーマットの広告ファイルとしてデータ登録される。なお、上述の商品分類は、例えば、オーディオ、映画、化粧品、スポーツ、等からなり、複数をチェックできる多数のメニューとして広告依頼の入力ページに用意されている。

【0038】また、一般的に商品広告は有効な期間が限定されているので、上述のようにデータ処理装置11にデータ登録された広告データは、例えば、クライアント端末装置13による広告クライアントの依頼に対応して削除や変更などが可能である。

【0039】一方、一般ユーザの会員登録の入力ページには、例えば、氏名、住所、電話番号、ユーザ端末装置12のメールアドレス、性別、生年月日、興味のある商品分類、興味のない商品分類、などからなる個人データの入力項目が用意されている。

【0040】そこで、上述のホームページをユーザ端末装置12でデータ閲覧する一般ユーザが会員登録を希望する場合、上述の入力ページに各種データをデータ入力して仲介業者のデータ処理装置11にデータ送信する。すると、このデータ処理装置11では受信データから各種データがデータ抽出され、これが固有の識別コードとともに一般ユーザごとの所定フォーマットのユーザファイルとしてデータ登録される。

【0041】アクセス検出手段26は、CPU101が制御プログラムに対応して通信1/F113の受信データをデータ認識する機能などに相当し、ユーザ端末装置12によるインターネット15でのアクセス履歴である

ブラウジング履歴をデータ検出する。

【0042】データ生成手段27は、CPU101が制御プログラムに対応して所定のデータ処理を実行する機能などに相当し、アクセス検出手段26でデータ検出されたブラウジング履歴から個人データをデータ生成してユーザ記憶手段25の個人データに追加する。

【0043】より具体的には、前述のように一般ユーザのユーザ端末装置12は仲介業者のデータ処理装置11によりインターネット15に接続されているので、このインターネット15でのユーザ端末装置12がブラウジングするホームページのページアドレスをデータ処理装置11はデータ検出する。

【0044】プロバイダ業務に使用されるデータ処理装置11は、例えば、インターネット15の主要なホームページのページアドレスに関連する商品分類とともにHDD105などにデータ登録されているので、このデータ登録されているページアドレスと実際にブラウジングされたページアドレスとの照合により一般ユーザの個人データとして商品分類がデータ検出される。

【0045】広告カスタマイズ手段28も、CPU101が制御プログラムに対応して所定のデータ処理を実行する機能などに相当し、広告記憶手段23にデータ登録された広告データをユーザ記憶手段25にデータ登録された個人データに対応して一般ユーザごとにカスタマイズする。

【0046】より具体的には、前述のように一般ユーザは会員登録するときに興味のある商品分類と興味のない商品分類とを個人データとしてデータ処理装置11にデータ登録しており、このデータ処理装置11はユーザ端末装置12のインターネット15でのブラウジング履歴から一般ユーザが興味のある商品分類をデータ検出している。

【0047】そこで、データ処理装置11は、一般ユーザが興味のある商品分類に対応して複数の商品広告を抽出し、そこから興味のない商品分類の商品広告を排除し、残存した複数の商品広告の広告データを組み合わせる。例えば、ある一般ユーザが個人データにデータ設定された商品分類から美着と流行とに興味があるがブランド品には興味がないと判定された場合、流行しているがブランド品ではない化粧品や装飾品などの商品広告の広告データが組み合わせられる。なお、この複数の広告データの組み合わせは、例えば、複数の商品広告の表示画像を一つの画面領域に配列することなどとして実行される。

【0048】広告提供手段29は、CPU101が制御プログラムに対応して通信1/F113を動作制御する機能などに相当し、広告カスタマイズ手段28でカスタマイズされた商品広告をユーザ端末装置12にデータ提供する。より具体的には、前述のように一般ユーザのユーザ端末装置12は仲介業者のデータ処理装置11によ

りインターネット15に接続されるので、この接続開始の時点にデータ処理装置11はカスタマイズされた商品広告の広告データをホームページの表示画面としてユーザ端末装置12にデータ提供する。

【0049】上述のようなデータ処理装置11の各種手段は、必要により通信1/F113等のハードウェアを利用して実現されるが、その主体はRAM104等の情報記憶媒体に格納されたソフトウェアに対応して、コンピュータのハードウェアであるCPU101が機能することにより実現されている。

【0050】このようなデータ処理装置11のソフトウェアは、例えば、インターネット15にホームページを開設すること、このホームページへのデータ入力などで広告クライアントから商品広告の提供依頼と広告データとを通信1/F113などでデータ受信すること、このデータ受信された商品広告の提供依頼と広告データとをHDD105などにデータ登録すること、ホームページへのデータ入力などで会員登録を希望する多数の一般ユーザごとに個人データをデータ受信すること、このデータ受信された多数の個人データを一般ユーザごとにデータ登録すること、会員登録された一般ユーザのユーザ端末装置12によるインターネット15でのブラウジング履歴をデータ検出すること、このデータ検出されたブラウジング履歴から個人データをデータ生成すること、このデータ生成された個人データをデータ登録されている個人データに追加すること、この一般ユーザごとにデータ登録されている個人データに対応してデータ登録されている広告データをカスタマイズすること、このカスタマイズされた商品広告をホームページの表示画面などでユーザ端末装置12にデータ提供すること、等の処理動作をCPU101等に行わせるための制御プログラムとしてRAM104等の情報記憶媒体に格納されている。

【0051】上述のような構成において、本実施の形態のデータ通信システム10による広告サービス方法を以下に説明する。まず、本実施の形態の仲介業者はデータ処理装置11により、多数の一般ユーザのユーザ端末装置12をインターネット15に接続するプロバイダ業務と、複数の広告クライアントの商品広告を多数の一般ユーザに提供する広告サービスとを実行している。

【0052】そこで、図4に示すように、仲介業者はプロバイダ業務と広告サービスとを実行していることがデータ提示されたホームページをデータ処理装置11でインターネット15に開設しており(ステップS1)、広告クライアントによる広告依頼と一般ユーザによる会員登録とを応募している。

【0053】そこで、そのホームページをクライアント端末装置13でデータ閲覧する広告クライアントが広告依頼を希望する場合、広告依頼の入力ページに広告クライアントの名称などのクライアントデータや広告商品の

商品分類などの商品データを広告依頼としてデータ入力し、そこに画像データなどからなる広告データをデータ添付してデータ処理装置11にデータ送信する。

【0054】すると、この広告依頼と広告データとをデータ受信したデータ処理装置11では(ステップS2)、その受信データから各種データがデータ抽出され、これが固有の識別コードとともに商品広告ごとの広告ファイルとしてデータ登録される(ステップS3)。

【0055】一方、ホームページをユーザ端末装置12でデータ閲覧する一般ユーザが会員登録を希望する場合、会員登録の入力ページに、氏名、興味のある商品分類、興味の無い商品分類、などからなる個人データをデータ入力してデータ処理装置11に登録希望としてデータ送信する。

【0056】すると、この登録希望の個人データをデータ受信したデータ処理装置11では(ステップS4)、その受信データから各種データがデータ抽出され、これが固有の識別コードとともに一般ユーザごとのユーザファイルとしてデータ登録される(ステップS5)。

【0057】そこで、この仲介業者のデータ処理装置11に会員登録された一般ユーザがユーザ端末装置12をインターネット15に接続することを希望する場合、そのユーザ端末装置12をデータ処理装置11に電話回線などで接続して接続希望をデータ送信する。

【0058】すると、この接続希望をデータ受信したデータ処理装置11では(ステップS6)、そのユーザ端末装置12の一般ユーザが登録会員であるかが識別コードなどで確認され(ステップS7)、これが確認されないとき“会員登録してから再度アクセスして下さい”などのガイダンスメッセージをユーザ端末装置12にデータ送信してから会員登録の入力ページをデータ提供する(ステップS9)。

【0059】一方、ユーザ端末装置12の一般ユーザが登録会員であると確認されると、データ処理装置11ではユーザ端末装置12がインターネット15に接続されてプロバイダ作業が実行される(ステップS8)。その場合、図6に示すように、データ処理装置11ではユーザ端末装置12をインターネット15に接続するとき、その一般ユーザの個人データが最初にデータ読出される(ステップT1)。

【0060】つぎに、その個人データから商品分類がデータ抽出され(ステップT2)、その商品分類に対応して広告データがカスタマイズされる(ステップT3)。このカスタマイズされた広告データはデータ処理装置11からユーザ端末装置12にデータ提供されるので(ステップT4)、このユーザ端末装置12はカスタマイズされた商品広告を一般ユーザにデータ提示することになる。

【0061】例えば、ある一般ユーザの個人データに興味のある商品分類として“美容”、“流行”がデータ設定されていて興味のない商品分類として“ブランド品”が

データ設定されていた場合、商品分類として“美容”が“流行”がデータ設定されていて“ブランド品”がデータ設定されていない広告データがデータ検索されて組み合わせられる。

【0062】このように組み合わせられた広告データはホームページの表示画像としてデータ処理装置11からユーザ端末装置12にデータ提供されるので、その一般ユーザは自身の嗜好に対応して専用にカスタマイズされた商品広告を確認することになる。

【0063】この商品広告のデータ提示が完了するとデータ処理装置11はユーザ端末装置12を正式にインターネット15に接続するので(ステップT5)、一般ユーザはユーザ端末装置12によりインターネット15の各種のホームページをデータ閲覧するブラウジングを実行できることになる。

【0064】ただし、このようにユーザ端末装置12がインターネット15の各種のホームページをブラウジングすると、これがデータ処理装置11でデータ検出されてブラウジングしたホームページに対応した商品分類が検出される(ステップT6、T7)。

【0065】そして、この商品分類も一般ユーザの嗜好に対応した個人データとして、データ登録されている個人データに追加されるので(ステップT8)、このデータ更新された個人データが次回の商品広告のカスタマイズ処理に反映されることになる。

【0066】なお、本実施の形態のデータ通信システム10では、例えば、広告クライアントは販売商品をインターネット15で通信販売しており、その通信販売のホームページをクライアント端末装置13でインターネット15に開設している。そして、上述のように仲介業者のデータ処理装置11からユーザ端末装置12にインターネット15のコンテンツとしてデータ提供される販売商品の広告データには、その販売商品を通信販売しているホームページへのリンクがデータ設定されている。

【0067】そこで、図1に示すように、データ処理装置11のホームページでデータ提供される商品広告をユーザ端末装置12でデータ閲覧する一般ユーザは、所望によりクライアント端末装置13のホームページへブラウジングして広告商品を広告クライアントから購入することも可能である。

【0068】その場合、広告クライアントはクライアント端末装置13で配送端末装置14の配送業者に連絡して販売商品を一般ユーザまで移送し、この一般ユーザは広告クライアントに商品代金をクレジット取引や銀行振込で支払うことになる。なお、一般ユーザのユーザ端末装置12でデータ処理装置11でインターネット15に接続する料金は無料であるが、広告クライアントが仲介業者に広告料金を支払うので仲介業者も利益を獲得することができる。

【0069】また、上述のようにデータ処理装置11が

らデータ提供される商品広告に対応して一般ユーザが所望によりユーザ端末装置12でクライアント端末装置13のホームページへブラウジングした場合、このブラウジングもデータ処理装置11でデータ検出されて個人データがデータ更新される。

【0070】本実施の形態のデータ通信システム10における広告サービス方法では、上述のように広告クライアントから依頼された商品広告を一般ユーザに提供するとき、その一般ユーザごとに商品広告をカスタマイズする。このカスタマイズでは一般ユーザの個人データに対応して複数の商品広告が組み合わされるので、一般ユーザに興味があると予想される複数の商品広告を一度にデータ提供することができ、商品広告を良好な効率で実行することができる。

【0071】特に、個人データは一般ユーザが会員登録するとき自己申告するので、その一般ユーザが興味ある商品広告を確実にデータ提供することが可能である。さらに、一般ユーザがインターネット15の各種のホームページをブラウジングすると、その履歴に対応して個人データもデータ更新される。このため、一般ユーザにデータ提供される商品広告を適宜更新される個人データに対応して毎回相違する形態にカスタマイズすることでき、一般ユーザの興味を毎回喚起して広告効果を向上させることができる。

【0072】さらに、仲介業者はデータ処理装置11でユーザ端末装置12をインターネット15に接続するとき商品広告を一般ユーザにデータ提供するので、一般ユーザの積極的な行動に対応して商品広告をデータ提供することができ、さらに広告効果を向上させることができる。

【0073】しかも、仲介業者はデータ処理装置11でインターネット15への接続料金を一般ユーザから徴収しないが、広告クライアントから広告料金を徴収するので利益を獲得することができる。その場合、接続料金を徴収しないことで会員登録する一般ユーザを多数とすることができ、このように会員登録する一般ユーザを多数とすることで多数の広告クライアントから多大な広告料金を徴収することが可能となる。

【0074】さらに、本実施の形態では、広告クライアントによる商品広告の提供依頼から一般ユーザへの商品広告のデータ提供まで、一連の作業をデータ処理装置11の機械処理で自動的に実行することができるので、仲介業者の作業負担を軽減することができる。

【0075】特に、商品広告のカスタマイズに利用される個人データは事前に規定された商品分類としてデータ設定されており、商品広告のカスタマイズは所定フォーマットの広告データの組み合わせとして実行されるので、一般ユーザごとの商品広告のカスタマイズをデータ処理装置11のデータ処理で自動的に実行することが可能である。

【0076】また、広告クライアントのクライアント端末装置13から仲介業者のデータ処理装置11まで商品広告の提供依頼と広告データとがデータ送信されるので、データ処理装置11は広告データをリアルタイムにデータ管理して即時に一般ユーザのユーザ端末装置12にデータ提供することが可能である。

【0077】なお、本発明は上記形態に限定されるものでもなく、その要旨を逸脱しない範囲で各種の変形を許容する。例えば、上記形態では広告クライアントによる仲介業者への広告依頼から仲介業者による一般ユーザへの広告提供まで、一連の作業の全部がデータ処理装置11の機械処理で自動的に実行されることを例示したが、その一部を仲介業者が手作業で実行することも可能である。

【0078】また、上記形態では商品広告のカスタマイズとして複数の商品広告を一緒に組み合わせることを例示したが、例えば、商品広告の広告データに可変部分をデータ設定しておき、その可変部分をデータ変更することが商品広告をカスタマイズすることも可能である。

【0079】例えば、前述のように広告クライアントが広告商品をインターネット15で通信販売している場合、商品広告にデータ提示される販売価格の割引率を可変部分とすることが可能である。その場合、一般ユーザが販売商品を購入した金額や倍数の履歴に対応して商品広告にデータ提示される割引率を可変とすることにより、さらに広告効果を向上させて一般ユーザの購入動機を喚起することができる。

【0080】さらに、上記形態ではユーザ端末装置12をインターネット15に接続する料金を仲介業者が完全に無料とすることを例示したが、例えば、一般ユーザが商品広告をデータ閲覧した回数や時間に対応して有料的な接続料金を割引するようなことも可能であり、一般ユーザが商品広告を閲覧した回数に対応して接続時間を提供するようなことも可能である。

【0081】同様に、上記形態では仲介業者が広告クライアントから広告料金を一律に徴収することを想定したが、例えば、一般ユーザが商品広告をデータ閲覧した回数や時間に対応して仲介業者が広告クライアントから広告料金を徴収するようなことも可能であり、その商品広告をデータ閲覧した一般ユーザの接続料金を広告クライアントから徴収するようなことも可能である。

【0082】さらに、上記形態ではプロバイダ業務と広告サービスとを兼任する仲介業者のデータ処理装置11が、ユーザ端末装置12をインターネット15に接続するとき最初にカスタマイズした商品広告をホームページの表示画像として一般ユーザにデータ提供することを例示した。

【0083】しかし、このように商品広告をカスタマイズして一般ユーザにデータ提供する手法は各種が可能であり、例えば、データ処理装置11からユーザ端末装置

12に電子メールでデータ送信することも可能であり、ダイレクトメールで郵送することも可能である。

【0084】また、上記形態では一般ユーザが自己申告した個人データと一般ユーザのブラウジング履歴に対応した個人データとの両方に基づいて商品広告を一般ユーザごとにカスタマイズすることを例示したが、それを一方とすることも可能であり、他の手法で個人データをデータ収集することも可能である。

【0085】例えば、一般ユーザがユーザ端末装置12をインターネット15に夜間などの特定の時間帯のみ接続するような場合、「夜間人間」なる個人データをデータ取得して対応する商品広告をデータ提供することが可能である。また、一般ユーザのユーザ端末装置12が特定の地域からインターネット15に接続されるような場合、その地域に対応した商品広告をデータ提供することが可能である。

【0086】さらに、上記形態ではデータ処理装置11にデータ登録された広告データが広告クライアントの所望により削除や変更されることを例示したが、例えば、広告データに有効期限や有効期間をデータ設定しておき、これを超過した広告データをデータ処理装置11が自動的に無効とするようなことも可能である。

【0087】また、上記形態では本発明のデータ処理装置が物理的に一箇のデータ処理装置11からなることを想定したが、例えば、このようなデータ処理装置を複数のデータベースサーバやクライアント端末からなるクライアントサービスシステムなどで実現することも可能である。

【0088】さらに、上記形態ではRAM104等にソフトウェアとして格納されている制御プログラムに従ってCPU101が動作することにより、データ処理装置11の各種機能として各種手段が論理的に実現されることを例示した。しかし、このような各種手段の各々を固有のハードウェアとして形成することも可能であり、一部をソフトウェアとしてRAM104等に格納するとともに一部をハードウェアとして形成することも可能である。

【0089】また、上記形態ではCD-ROM108等からHDD105に事前にインストールされているソフトウェアがデータ処理装置11の起動時にRAM104に読取られ、このようにRAM104に格納されたソフトウェアをCPU101が読み取ることと想定したが、このようなソフトウェアをHDD105に格納したままCPU101に利用させることや、ROM103に事前に固定的に格納しておくことも可能である。

【0090】さらに、単体で取り扱える情報記憶媒体であるFD106やCD-ROM108にソフトウェアを格納しておき、このFD106等からHDD105やRAM104にソフトウェアをインストールすることも可能であるが、このようなインストールを実行することな

くFD106等からCPU101がソフトウェアを直接に読み取って処理動作を実行することも可能である。

【0091】また、このように情報記憶媒体に記述したソフトウェアをCPU101に供給する手法は、その情報記憶媒体をデータ処理装置11に直接に接続することに限定されない。つまり、本発明のデータ処理装置11の各種手段をソフトウェアにより実現する場合、そのソフトウェアはCPU101が読み取って対応する動作を実行できる状態にあれば良い。

【0092】また、上述のような各種手段を実現する制御プログラムを、複数のソフトウェアの組み合わせで形成することも可能であり、その場合、単体の製品となる情報記憶媒体には、本発明のデータ処理装置11を実現するための必要最小限のソフトウェアのみを格納しておけば良い。

【0093】例えば、既存のオペレーティングシステムが実装されているデータ処理装置11に、CD-ROM108等の情報記憶媒体によりアプリケーションソフトを提供するような場合、本発明のデータ処理装置11の各種手段を実現するソフトウェアは、アプリケーションソフトとオペレーティングシステムとの組み合わせで実現されるので、オペレーティングシステムに依存する部分のソフトウェアは情報記憶媒体のアプリケーションソフトから省略することができる。

【0094】

【発明の効果】本発明の広告サービス方法では、データ処理装置を使用して広告提供を実行する仲介業者が広告クライアントから商品広告の提供依頼を受け付けると、この商品広告の広告データはデータ処理装置にデータ登録され、このデータ処理装置でデータ登録された広告データが一般ユーザごとにカスタマイズされ、このカスタマイズされた広告データがデータ処理装置からユーザ端末装置にデータ提供されることにより、一般ユーザごとに商品広告を専用カスタマイズしてデータ提供することができるので、商品広告に対する一般ユーザの興味を喚起して広告効果を向上させることができる。

【0095】また、本発明の他の態様としては、データ処理装置に多数の一般ユーザごとにデータ登録されている個人データに対応して広告データがカスタマイズされることにより、商品広告を一般ユーザごとに的確にカスタマイズすることが可能なので、広告効果を向上させることができる。

【0096】また、ユーザ端末装置による通信ネットワークでのアクセス履歴からデータ処理装置で個人データがデータ生成されて広告データがカスタマイズされることにより、一般ユーザごとの商品広告のカスタマイズがリアルタイムに実行することができるので、商品広告を毎回相違する形態にカスタマイズして一般ユーザの興味を喚起するようなことが可能である。

【0097】また、データ処理装置にデータ登録されて

いる複数の商品広告の広告データが組み合わせてカスタマイズされることにより、一般ユーザごとに複数の商品広告を組み合わせて提供することができるので、商品広告を良好な効率で実行することができる。

【0098】また、広告データのカスタマイズとして可変部分がデータ変更されることにより、一様な商品広告の可変部分を一般ユーザごとにデータ変更することができるので、一般ユーザごとに専用データをデータ提供するようなことができる。

【0099】また、広告クライアントのクライアント端末装置から仲介業者のデータ処理装置まで通信ネットワークを介して商品広告の提供依頼と広告データとの少なくとも一方がデータ送信されることにより、クライアント端末装置のデータ送信により商品広告の提供依頼や広告データがデータ処理装置でリアルタイムにデータ管理することができるので、例えば、広告データを即時に一般ユーザのユーザ端末装置にデータ提供のようなことが可能である。

【0100】また、データ処理装置で通信ネットワークに開設された仮想スペースにユーザ端末装置がデータアクセスすると広告データがデータ提供されることにより、一般ユーザの積極的な行動に対応して商品広告をデータ提供することができるので、さらに広告効果を向上させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の一形態のデータ処理装置の論理構造を示す模式図である。

【図2】データ通信システムの物理構造を示すブロック

図である。

【図3】データ処理装置の物理構造を示すブロック図である。

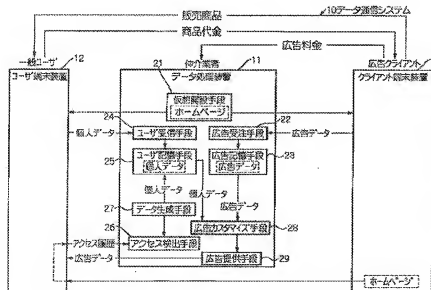
【図4】データ処理装置によるデータ処理方法のメインルーチンを示すフローチャートである。

【図5】プロバイダ作業のサブルーチンを示すフローチャートである。

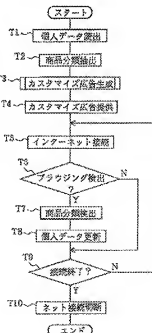
【符号の説明】

- 10 データ通信システム
- 11 データ処理装置
- 12 ユーザ端末装置
- 13 クライアント端末装置
- 15 通信ネットワークであるインターネット
- 21 仮想開設手段
- 22 広告受注手段
- 23 広告記憶手段
- 24 ユーザ受信手段
- 25 ユーザ記憶手段
- 26 アクセス検出手段
- 27 データ生成手段
- 28 広告カスタマイズ手段
- 29 広告提供手段
- 101 コンピュータの主体であるCPU
- 103 情報記憶媒体であるROM
- 104 情報記憶媒体であるRAM
- 105 情報記憶媒体であるHDD
- 106 情報記憶媒体であるFD
- 108 情報記憶媒体であるCD-ROM

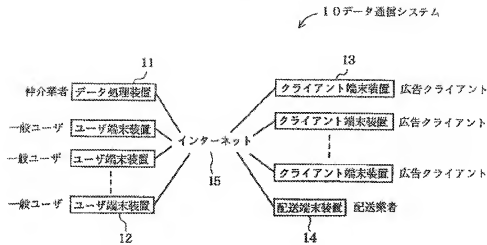
【図1】



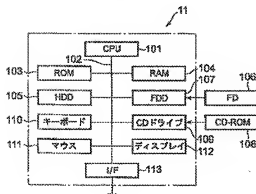
【図5】



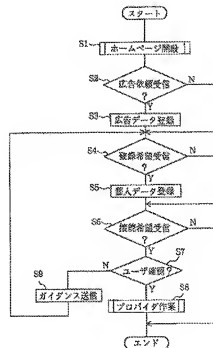
【図2】



【図3】



【図4】



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-074171

(43)Date of publication of application : 15.03.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

(21)Application number : 2000-265784

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 01.09.2000

(72)Inventor : NISHI KOJI

(54) ADVERTISEMENT SERVICE METHOD, DATA PROCESSING METHOD AND DATA PROCESSOR, DATA COMMUNICATION SYSTEM, AND INFORMATION STORAGE MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To improve an advertisement effect by calling general user's interest in commodity advertisement.

SOLUTION: Since the advertisement data of commodity advertisement which is requested to be provided by an advertisement client and registered in an agent's data processor 11 are provided to user terminal equipment 12 after customizing the advertisement data for each general user, the data can be provided after exclusively customizing the commodity advertisement for each general user.

